

科目名	スタイリストワーク	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 60 %
時間数	120	作成者	板倉 龍城

【科目の到達目標】

実践で活躍出来るスタイリストの育成

【科目の概要】

個性を磨き、プレゼンテーション力と柔軟な対応のコミュニケーション力を養えるよう指導

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	スタイリスト仕事例		31 上安祭(衣装チェック)
2	プレタ展(デザインチェック)市場調査		32 上安祭(衣装チェック)
3	プレタ展(衣装製作)		33 上安祭(実物審査)
4	プレタ展(衣装製作)		34 上安祭(実物審査)
5	プレタ展(実物審査)		35 上安祭(衣装仕上げ)
6	プレタ展(実物審査)		36 上安祭(衣装仕上げ)
7	プレタ展(衣装仕上げ)		37 上安祭(リハーサル)
8	プレタ展(衣装仕上げ)		38 上安祭(リハーサル)
9	プレタ展(衣装仕上げ)		39 上安祭(本番)
10	プレタ展(衣装仕上げ)		40 上安祭(本番)
11	プレタ展(ロケ撮影)		41 上安祭(本番)
12	プレタ展(ロケ撮影)		42 上安祭(本番)
13	プレタ展(ロケ撮影)		43 上安祭(ビデオチェック)
14	プレタ展(ロケ撮影)		44 上安祭(ロケ撮影)
15	プレタ展(リハーサル)		45 上安祭(ロケ撮影)
16	プレタ展(リハーサル)		46 上安祭(ロケ撮影)
17	プレタ展(リハーサル)		47 上安祭(ロケ撮影)
18	プレタ展(本番)		48 上コレ(準備)
19	プレタ展(本番)		49 上コレ(準備)
20	プレタ展(本番)		50 上コレ(仕上げ)
21	プレタ展(本番)		51 上コレ(仕上げ)
22	ビデオチェック		52 上コレ(リハーサル)
23	上安祭(テーマ)		53 上コレ(リハーサル)
24	上安祭(テーマ)		54 上コレ(リハーサル)
25	上安祭(衣装デザイン画)		55 上コレ(本番)
26	上安祭(衣装デザイン画)		56 上コレ(本番)
27	上安祭(衣装製作)		57 上コレ(本番)
28	上安祭(衣装製作)		58 上コレ(本番)
29	上安祭(衣装製作)		59 まとめ
30	上安祭(衣装製作)		60 終業テスト

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	コーディネート論	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	60	作成者	西田和音

【科目の到達目標】

スタイリストに必要なファッションビジネス知識を修得する。
クライアント、モデル、シーン等を考慮したスタイリング提案ができる。

【科目の概要】

ファッション業界で通用するビジネススキルや知識を講義やリサーチ、グループワークにより学ぶ。
着回しや新作打ち出し等を想定したスタイリング提案を行い、分かりやすくプレゼンテーションを行う。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	近年のコレクション動向	16	雑誌着回しコーディネート 雑誌分析
2	コレクションブランド研究 I	17	雑誌着回しコーディネート ターゲット分析
3	コレクションブランド研究 II	18	雑誌着回しコーディネート スタイリング提案
4	コレクションブランド研究 III	19	雑誌着回しコーディネート 平置き撮影 I
5	コレクションブランド研究 IV	20	雑誌着回しコーディネート 平置き撮影 II
6	コレクションブランド研究 V まとめ	21	雑誌着回しコーディネート 撮影 I
7	プレタポルテ展 映像	22	雑誌着回しコーディネート 撮影 II
8	ファッションコーディネートの技術 I	23	雑誌着回しコーディネート 撮影 III/資料作成
9	ファッションコーディネートの技術 II	24	雑誌着回しコーディネート プレゼン準備
10	ファッションコーディネートの技術 III	25	雑誌着回しコーディネート プレゼンテーション
11	ファッションコーディネートの技術 IV	26	上田学園コレクション 衣装合わせ
12	ファッションコーディネートの技術 V	27	上田学園コレクション プレリハーサル
13	プレゼンテーション	28	雑誌着回しコーディネート プレゼンテーション
14	上安祭 映像	29	ビジネススキル
15	上安祭 デザイン画作成	30	テスト

【成績評価方法】

課題点 60% テスト 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

財団法人日本ファッション教育振興協会『ファッションビジネス[I]改訂版ファッションビジネス能力検定試験3級準拠』財団法人日本ファッション教育振興協会 平成20年3月1日発行
ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局 1996年4月25日発行
菅原正博・山本光子『ファッション・マーケティング』ファッション教育社 1999年4月5日発行

【教材・教具】

・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・B4ケント紙 ・B4ファイル ・A4ケント紙 ・A4ファイル ・電卓

科目名	スタイリング演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	120	作成者	大橋 まり

【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとして ファッションフォト(BOOK)を通してクライアントにプレゼン能力を養う

【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返し ファッションとは何かを自己と向き合いスタイリング研究に専念する概要とする

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1,2	導入 スタイリスト概論	44,45 テーマ
3,4	テーマ スタイリストとしてテーマ提案	46,47,48 ラフプレゼンテーション
5,6,7	ラフプレゼンテーション	49,50 スタイリングチェック
8,9	スタイリングチェック	51,52 スタイリングチェック
10,11	スタイリングチェック	53,54,55 撮影(スタジオ)
12,13,14,15	撮影(スタジオ)	56,57,58 撮影(スタジオ)
16,17,18,19	撮影(スタジオ)	59,60 作品考察
20,21	作品考察	
22,23	テーマ	
24,25,26	ラフプレゼンテーション	
27,28	スタイリングチェック	
29,30	スタイリングチェック	
31,32,33	打ち合わせ	
34,35,36,37	撮影(ロケーション)	
38,39,40,41	撮影(ロケーション)	
42,43	作品考察	

【成績評価方法】

授業態度(挨拶・プレゼン・スタイリング・撮影現場 授業を全部含む)
授業態度(撮影態度)50%作品クオリティ50%とする

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	阪田 優

【科目の到達目標】

スタイリストに必要なスタイル画の表現方法を修得。テーマに合ったコーディネート、ヘアメイク、モデルの選定、音楽、演出を含むスタイリングショー全体の運営ができる能力を身に着ける。

【科目の概要】

トレンドを読み取り、テーマや時代に合ったトータルコーディネートを考え、スタイル画・マップ等を作成。校内イベントのプレタポルテ展、上安祭、上田学園コレクションでスタイリングショーを開催。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1	導入	16 上安祭 実物審査準備
2	ビジネススキル	17 上安祭 仕上げ
3	2021-22AWファッショントレンド	18 上安祭 ロケーション撮影
4	プレタポルテ イメージMAP	19 上安祭 レポート作成
5	プレタポルテ デザイン画	20 上田学園コレクション スタイリング
6	プレタポルテ 衣装製作	21 上田学園コレクション スタイリング
7	プレタポルテ 衣装製作	22 上田学園コレクション スタイリング
8	プレタポルテ 実物審査準備	23 上田学園コレクション スタイリング
9	プレタポルテ 仕上げ	24 上田学園コレクション 進行表作成/音源選曲
10	プレタポルテ 進行表作成/音源選曲	25 上田学園コレクション 衣装合わせ
11	上安祭 衣装製作	26 上田学園コレクション プレリハーサル
12	上安祭 衣装製作	27 上田学園コレクション 準備
13	上安祭 スタイリング修正	28 上田学園コレクション 準備
14	上安祭 スタイリング修正	29 上田学園コレクション レポート作成
15	上安祭Ⅶ 進行表作成/音源選曲	30 総評
夏休み宿題 プレタレポート作成		

【成績評価方法】

課題点 70% 平常点(授業態度) 30%
 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

- ・高村是州『ファッションデザインテクニック デザイン画の描き方』株式会社グラフィック社 2005年3月25日発行
- ・高村是州『スタイリングブック』株式会社グラフィック社 1993年4月25日発行
- ・ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局 1996年4月25日発行

【教材・教具】

デザイン用具一式、カラーカード、B4ケント紙、ファッション雑誌、B4ファイル、ヘアメイクセット、メイクカルテ、フィッターセット

教科名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	120	作成者	酒井知可子

【授業の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【授業概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りをファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1・2	パンツ製作 パターントレース		31・32 ワンピース製作 上安祭衣装
3・4	パンツ製作 裁断～標付け		33・34 ワンピース製作 上安祭衣装
5・6	パンツ製作 芯貼り～縫製		35・36 ワンピース製作
7・8	パンツ製作 脇線、股下線		37・38 ワンピース製作
9・10	パンツ製作 ロック始末、裾上げ		39・40 ワンピース製作
11・12	パンツ製作 股ぐり、ファスナー付け		41・42 ワンピース製作
13・14	パンツ製作 裏合わせ		43・44 ワンピース製作
15・16	パンツ製作 ベルト付け		45・46 ワンピース製作
17・18	パンツ製作 仕上げ		47・48 ワンピース製作
19・20	ワンピース製作 パターントレース		49・50 ワンピース製作
21・22	ワンピース製作 プレタポルテ衣装製作		51・52 ワンピース製作
23・24	ワンピース製作		53・54 ワンピース製作
25・26	ワンピース製作		55・56 ワンピース製作
27・28	ワンピース製作 芯貼り		57・58 ワンピース製作
29・30	ワンピース製作 上安祭衣装		59・60 テスト

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版
上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版
『服飾造形』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	脊戸一恵

【科目の到達目標】

ショー映えするヘアメイクテクニックを中心にクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術習得。
またスチール撮影に必要なクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術を習得する。

【科目の概要】

毎シーズン移り変わるトレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を理解し、すべてにマッチしたヘアメイクテクニックの技術を習得する。

【授業計画】

前期		後期	
90分/コマ			
1・2	技術チェック&赤リップの書き方	31・32	上安祭ヘアメイクレッスン
3・4	コレクションヘア(ネジピン)	33・34	上安祭ヘアメイクレッスン
5・6	ペイントカラー そばかすの描きかた ※赤リップテスト	35・36	上安祭りハーサル
7・8	フィンガーウェーブ(ドライ)	37・38	上安祭本番&撮影
9・10	フィンガーウェーブ(ウエット)	39・40	2021トレンドヘアー&メイク
11・12	プレタ展練習	41・42	パーソナルメイク
13・14	プレタ展リハーサル	43・44	ネイル(相モデル)
15・16	プレタ展本番&撮影 ※テスト	45・46	モードメイク
17・18	カールヘアー	47・48	モードメイク
19・20	※カールヘアーテスト ヘアーアレンジ	49・50	ハイファッション メイク
21・22	クリエイティブヘア	51・52	ヘアーアクセサリ制作
23・24	クリエイティブメイク	53・54	終業テスト
25・26	クリエイティブヘア(毛たぼ)	55・56	ファッションーヘアーメイク練習
27・28	ステンシルメイク	57・58	ファッションーリハ
29・30	クリエイティブヘア(コンローン)	59・60	ファッションー本番

【成績評価方法】

提出物評価10% テスト50% 実習20% 授業態度20%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

シュウエムラ テキストとメイクボックス

科目名	ポートフォリオ製作	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	阪田 優

【科目の到達目標】

スタイリストの就職に必要なポートフォリオを作製。
見やすく、相手に自分をプレゼンテーションできるファイルの完成。
現場に必要な情報処理と資料作製ができる。

【科目の概要】

スタイリストとして就職する上で必要なポートフォリオを作製。
撮影作品、ショーで発表した作品の写真をレタッチし、データ化する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	ポートフォリオとは/キャリアプラン	16	ポートフォリオ作製 / 構成
2	写真の加工 基本 / Adobe Photoshop	17	ポートフォリオ作製 / デザイン
3	写真の加工 応用 / Adobe Photoshop	18	ポートフォリオ作製 / 写真加工
4	ペンツール / Adobe Illustrator	19	ポートフォリオ作製
5	ペンツール / Adobe Illustrator	20	ポートフォリオ作製
6	ペンツール / Adobe Illustrator	21	ポートフォリオ作製
7	プレタポルテ展/イメージ追求	22	ポートフォリオ作製
8	プレタポルテ展/イメージマップ作製	23	ポートフォリオ作製
9	プレタポルテ展/進行表作成	24	ポートフォリオ作製
10	プレタポルテポートフォリオ作製	25	ポートフォリオ作製
11	上安祭/イメージ追求	26	ポートフォリオ作製
12	上安祭/イメージマップ作製	27	ポートフォリオ作製
13	上安祭/ポートフォリオ作製	28	ポートフォリオ作製 / 修正・仕上げ
14	上安祭ポートフォリオ作製	29	ポートフォリオ作成 / 印刷
15	上安祭ポートフォリオ作製	30	ポートフォリオ発表

【成績評価方法】

課題点 60%
テスト 30%
平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

(財)日本ファッション教育振興会・編『ファッションビジネス[I]訂正版 ファッションビジネス能力検定試験2級準拠』(財)日本ファッション教育振興会
川崎秀昭『ファッションカラー』日本色彩事業株式会社
アトリエコスモスSOHO情報局『すぐできるPhotoshop+Illustrator写真・壁紙・ロゴデザインBOOK』成美出版社

【教材・教具】

パソコン、USBメモリー、作品、A4ファイル、デザイン用品、デジタルカメラ

科目名	スタイリングフォト	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	32	作成者	佐藤信次

【科目の到達目標】

光と視覚的な心理的表現・写真にすることで最終的なスタイリングを行う

【科目の概要】

基本的な光の使い方を知り得る・構図やアングルでの魅せ方の違いを知る

【授業計画】

90分/コマ

- 1・2 写真の基本知識 / 機材の扱い方
- 3・4 光の方向性の意味 / 光の質の意味
- 5・6 構図・アングルの違い
- 7・8 材質によつての使い分けと注意
- 9・10 ライティングと被写体の特性
- 11・12 フィルターやエフェクト / 光の心理的表現
- 13・14 テーマに沿って試験課題制作(撮影) / プレゼンテーション準備
- 15・16 試験課題プレゼンテーション / フィードバック

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

参照データを配布

【教材・教具】

筆記用具・スマホ

科目名	ビジネスマナーⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 70 % 実習 30 %
時間数	30	作成者	衣笠節子

【科目の到達目標】

- ・ビジネスマナーを習得し、職業人として必要なコミュニケーション能力とサービスマインドについて学習する。
- ・即戦力および人間力を身につけ、就職活動に役立て内定に繋げる。
- ・学習した知識を活用して人と円滑な交流を行うことができるようになる。

【科目の概要】

- ・ビジネス社会では、業務についての知識だけでなく礼儀やコミュニケーション能力が求められている。本科目ではスピーチやグループワークを通して話す訓練をし、思っていることを相手に伝える言葉の表現力を習得する。
- ・接客マナーが重視されている中、知識だけでなく実践できることを証明するサービス接客検定準1級を取得する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 就職活動必勝法 「第一印象で差をつける」
- 2 書類選考の常識 「書類選考通過のための応募書類の書き方」
- 3 外部の方へのアプローチ 「電話対応とメールのマナー」
- 4 就職面接対策 「美点凝視・グループディスカッション」
- 5 就職面接対策 「面接の流れと質疑応答のポイント」
- 6 グループワーク 「コンセンサス実習」
- 7 ビジネス実務 「社会人に必要な基礎知識」
- 8 ビジネス実務 「指示の受け方と報告の仕方」
- 9 ビジネス実務 「慶事と弔事のマナー」
- 10 ビジネス実務 「返信はがき・お礼状の書き方」
- 11 仕事の上で必要とされる表現技術 「プレゼンテーション」
- 12 サービス接客検定準1級対策 「接客対応ロールプレイング」
- 13 ビジネス実務 「社内文書・社外文書」
- 14 まとめ 「修業テスト」
- 15 コミュニケーションスキル 「会話を広げるアプローチ話法」

【成績評価方法】

- ・提出課題・スピーチの評価60%・理解力(修業テスト)30%・授業態度10%
- 以上を指導要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

田野直美『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

【教材・教具】

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100%
時間数	30	作成者	古濱伴子

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取り扱いが出来るようになることを目標とする。

【科目の概要】

機能性商品など市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性、機能性を、実験や演習を交えながら解説し、その洗濯・取り扱い・保管方法に至るまで習得する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 家庭用品品質表示法 洗濯表示
- 3 アパレル商品の取り扱いについて
- 4 天然繊維・植物繊維(綿・麻)
- 5 天然繊維・動物繊維(毛・絹)
- 6 化学繊維(1)再生繊維
- 7 化学繊維(2)半合成繊維
- 8 化学繊維(3)合成繊維ナイロン・アクリル
- 9 化学繊維(4)合成繊維ポリエステル・ポリウレタン
- 10 合成皮革・人工皮革
- 11 糸の種類と太さ
- 12 織物の組織とその特徴
- 13 編物の組織とその特徴
- 14 繊維に求められる機能と着心地
総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

- ・一見輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社1998年
- ・田中道一『洋服地の事典』関西衣生活研究所

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

身体を守る機能としての服から、現在のトレンド、流行としての服までを大きく捉え、国の文化の違い、美術、建築、音楽など文化的関連性を学び、デザイン、企画、服作りの基礎を習得する。

【科目の概要】

Ⅱでは日本の幕末期西洋服導入期から始まり、原始、古代、中世、近世、近代のファッションと文化を考察する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 日本西洋服の導入期幕末から、日本文化の特徴、男子詰襟服、ハイカラ、セーラー服、モボモガ
- 2 1945年終戦からアメリカ文化の流入、1964年東京オリンピックとメンズ服、1970年大阪万博とレディース服
- 3 アワーグラス、クリノリン、バツル、レディースパンツ、ミニスカート
- 4 原始から古代、毛皮、ドレーパリー、ポンチョ、チュニック、カフタン、ズボンとフォークロア
- 5 古代ギリシャ&ローマ、宗教の誕生とバチカン市国、ベルニーニ、ミケランジェロ
- 6 中世ヴィザンティン、ロマネスク、ゴシックからゴス、ゴシック建築、ジャンヌダルク
- 7 近世ルネサンスのイタリア黄金時代、ルーブル、オルセー、ポンピドゥー、大航海時代と日本南蛮文化
- 8 裏ルネサンスのヘンリー8世とエリザベス1世、レディース貴族ファッションの確立
- 9 裏ルネサンスのアメリカ大陸到達と、独立、ゴールドラッシュ、南北戦争
- 10 バロックとスペイン、オランダの黄金時代とイタリアの終焉
- 11 フランスロココの黄金時代、ルイ14世とベルサイユ、マリーアントワネットと16世
- 12 ディズニープリンセス系、ロリータファッションと原宿の歴史
- 13 裏ロココのイギリス産業革命、ブリティッシュトラッドと階級制度の確立、サヴィルロウとビスポーク
- 14 軍服の影響、ヴィクトリア女王とゴシックリバイバル、ダークファンタジーとGOTH
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題評価 60%、 期末試験 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	英会話	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	30	作成者	衛藤 沙耶加

【科目の到達目標】

簡単な言葉を用いて英語でコミュニケーションをとることに慣れ、臆せず自分の意思を伝える力を鍛えるべく、日常会話をベースにファッション用語や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる生きた英語を習得する。

【科目の概要】

日常会話を中心に英語でコミュニケーションをとる。ファッション関連の語句や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる会話などを習得する。書き取り、音読、暗誦、ロールプレイを使用する。

【授業計画】

90分/コマ

90分/コマ

1. 自己紹介、プレースメントテストの実施、挨拶など初対面で使うフレーズ
2. ・紹介のしかた
・天候、体調を語る
3. 数字、数量、時間に関する表現
4. ファッション関連英単語・フレーズ(販売員と顧客編)
5. レストランにて/ディナーの席で
6. ボディパーツと動き・メイク関連の単語(スタイリストとして使う英語)
7. 職場で使う英語・電話の対応
8. 英文メール(手紙)の書き方
9. 道案内の英語
10. 日常会話(応用編) 典型的な質問のしゃべり出し・適切なあいづち、感情表現
11. 基本動詞(Have/Get/Make/Take) を使った会話でよく使うフレーズ
12. 基本動詞(Give/Come/Go/Work) を使った会話でよく使うフレーズ
13. 基本動詞(Put/Keep/Run/Turn) を使った会話でよく使うフレーズ
14. これまでの授業の内容の復習 / 期末テストの対策と傾向
15. 期末テスト / おすすめの教材の紹介

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

講師作成のPowerpointスライド(状況設定したダイアログ)
ネイティブの発音のためのYoutubeなどのビデオ

【教材・教具】

筆記用具

科目名	きものコーディネーション	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース スタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 90%
時間数	28	作成者	三村逸子

【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケージョンに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

【科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングやコーディネートを実践する

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講義 着物のTPO 各部位の名称をおぼえる
季節の着物と帯 着物と帯の格合わせ 着付けの小物について 浴衣の歴史
- 2 浴衣の着付けと着物の着付けに必要な小物、長襦袢の半襟の説明
- 3 身体の補正と浴衣下着の付け方 浴衣の着付け・帯の結び方 実技(自分で着る)
- 4 浴衣の着付け・帯の結び方 ※実技試験(自分で着る)
- 5 着物の着付けの為の身体の補正を調節する (人に着付ける)
- 6 肌襦袢、裾除け、長襦袢の着せ方、畳み方
- 7 着物の着付けと畳み方
- 8 着物の着付けと畳み方
- 9 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋(お太鼓結び)の結び方
- 10 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋帯の結び方、名古屋帯の畳み方
- 11 着物の部位の名称と着付け小物の名称 ※筆記試験
着物の着付けと帯結び
- 12 着物の着付けと帯結び
- 13 着物の着付けと帯結び ※実技試験
- 14 着物の着付けと帯結び ※実技試験

【成績評価方法】

課題、実践評価 60%、 テスト 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

必要に応じてプリント配布

【教材・教具】

筆記用具、浴衣、浴衣帯(半幅帯)、着物、名古屋帯、肌襦袢、裾除け、長襦袢、着付け小物一式、補正用タオル